

中間集計結果

「図書館休館による研究への影響についての緊急アンケート」

(4/17～4/23速報値)

2020/04/26 Sun.

「図書館休館対策プロジェクト」

※本プロジェクトについての説明はこちら

<https://closedlibrarycovid.wixsite.com/web-site>

• 本資料の目次

1. 調査概要
2. 調査結果のポイント
3. 回答者の特徴
4. 調査結果
5. 今後の取り組み

※「中間集計結果（単純集計表）」もぜひご覧ください。



※「中間集計結果（単純集計表）」もぜひご覧ください。

1. 調査概要

| | |
|-------|---|
| 調査目的 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響による図書館の休館やサービス縮小が、研究（※）の実施に生じている困難の現状を明らかにすること。 （※）「研究」には、研究者（大学・民間企業等の所属は不問）や学生（大学院生・大学生・研究生等）によるものなど、広範な意味での研究活動を含めています。 |
| 調査対象 | 広義の研究者（大学・民間企業等の所属は不問）及び学生（大学院生・大学生・研究生等） |
| 有効回答数 | 1,959名 |
| 調査期間 | 2020年4月17日（金）～2020年4月23日（木） （※回答は4月30日（木）まで受付中） |
| 調査方法 | インターネット調査（メールリスト、SNS、ウェブサイト等を利用） |
| 調査主体 | 「図書館休館対策プロジェクト」 (https://closedlibrarycovid.wixsite.com/website) |

2. 調査結果のポイント

① 研究への影響

- ✓ 図書館休館で**研究に「非常に重大な影響がある」人が約6割**
- ✓ 卒論・修論・博論のための研究に大きな影響

② 利用している代替手段

- ✓ 必要な文献を「私費で購入」が6割超
- ✓ 「オンラインデータベース・電子ジャーナル」の利用が6割超

③ 研究を続けるために望む支援

- ✓ **「デジタル化資料の公開範囲拡大」を望む人が7割超**
- ✓ **非来館型の貸出サービスを望む人が7割超**

3. 回答者の特徴

- 回答者1,959人のうち、
 - 所属：**大学に所属する人が90.5%**
 - 肩書：学生（大学院生＋大学生）が59.7%
 - 専攻：**人文・社会科学系*が85.4%**
 - *専攻分野「総合人文社会」「人文学」「社会科学」の合計
- 居住地：全国46都道府県＋海外（最多は東京都38.7%）
- 普段から研究のために図書館を「週1回以上」使う人が**59.5%**、「2週間に1回程度」使う人が24.0%



4. 調査結果

① 研究への影響

- 回答者1,959人のうち、

- ✓ 図書館休館が研究に「非常に重大な影響がある」人が57.3%

- 大学教員・非常勤講師からは、教育（講義準備や学生指導）への深刻な影響を懸念する声も多数

- ✓ 「卒業論文・修士論文・博士論文等に必要な文献の収集ができない」人が59.8%

- ✓ 「研究全般の継続が難しくなる」人が37.1%、「研究者としてのキャリア形成が困難になる」人が30.0%

- 研究の質の低下を懸念する声も多数



4. 調査結果

② 利用している代替手段

- 回答者1,959人のうち、**利用している代替手段**として
 - ✓ 「**私費で必要な文献を購入している**」人が65.0%
 - ✓ 「**公費（科研費、研究費、経費等）で必要な文献を購入している**」人が20.8%
 - ✓ 「**オンラインデータベースや電子ジャーナル等を利用して研究している**」人が61.6%
 - ✓ 「**代替手段がなく何もできていない**」人が10.6%
 - 購入できないもの・電子化されていないものが必要なため、**利用している代替手段では不十分**という声も多数



4. 調査結果

③ 研究を続けるために望む支援

- 回答者1,959人のうち、**研究を続けるために望む支援**として
 - ✓ 「**デジタル化資料の公開範囲拡大**（例: 国立国会図書館内限定送信の資料を館外利用可能にする等）」 **を望む人が76.4%**
 - **オンラインデータベースの公開範囲・アクセス権の拡大**を望む声も多数
 - ✓ 「研究目的の文献について、**来館を伴わない文献の貸出しサービスの実施**（例: 文献の郵送や一部電子化等）」 **を望む人が74.0%**
 - ✓ 「研究目的の文献について、**館内閲覧を伴わない貸出しサービスの実施**（例: 事前予約した文献の受取のみ等）」 **を望む人が65.2%**

5. 今後の取り組み

- 緊急アンケートは**4月30日（木）まで**回答を受け付けています。
- その後**緊急アンケートの最終集計結果を公表し、研究への支援を求める要望書**を下記の組織・団体へ提出する予定です。
 - 国立国会図書館 (<https://www.ndl.go.jp/>)
 - 日本図書館協会 (<https://www.jla.or.jp/default.aspx>)
 - 国立大学図書館協会 (<https://www.janul.jp/ja>)
 - 私立大学図書館協会 (<https://www.jaspul.org/>)
 - 公立大学協会図書館協議会 (<http://www.japul.org/>)
 - 国公私立大学図書館協力委員会 (<https://julib.jp/>) などを予定
- **調査へのご協力本当にありがとうございました！！**
- **引き続き皆さんの声を届けていきます！！！！**